



[主な内容] ▶5面 国民健康保険料率等を据え置き ▶6・7面 コロナで変わった 私たちの“いま”と“これから”

新型コロナウイルス感染症の影響による催し等の中止や延期、各施設の開館状況等の情報は、市ホームページをご覧ください。各問い合わせ先へ。



まず

台風や集中豪雨で洪水や土砂災害などが発生しやすい時期です。避難情報のポイントを確認して、緊急時に適切な行動をとれるように備えましょう。

*「避難」とは難を避けること、安全を確保することです。安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はありません。



避難*

避難情報が変更になりました 確認しましょう

▲警戒レベル4—避難指示で必ず避難

警戒レベル4の避難勧告が廃止され、避難指示に一本化されました。危険な場所からは、全員が避難してください。

▲豪雨時の屋外の移動は危険です。車の移動も控えましょう。

☎防災課・内線2535

避難情報等の変更点

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保※1 警戒レベル4までに必ず避難!	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
4	避難指示※2	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	高齢者等避難※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

降雨・洪水情報を入手しましょう

- インターネット等 ①東京アメッシュ=都内の降雨情報を配信 ②気象庁ホームページ=防災気象情報を配信③水防災総合情報システム、川の防災情報=雨量計、河川水位情報、河川監視カメラなどをリアルタイムで配信④緊急速報メール=多摩川などで氾濫の危険が高まったときに対象エリアに自動配信

☎①下水道管理課・内線2200、②③④防災課・内線2535

- 洪水ハザードマップ 市内で水害が発生したときの避難所等をまとめた洪水ハザードマップを令和2年10月に全戸配布しました。市ホームページでもご覧になれます。

☎防災課・内線2535

新型コロナウイルス
ワクチン接種

基礎疾患のある方等 優先接種の届け出を受け付けています
50歳以上65歳未満の方 6月30日☎から接種券を順次発送します

くわしくは
2面へ